

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

平成27年10月27日

上場会社名 オムロン株式会社

上場取引所 東証 市場第一部

コード番号 6645

URL <http://www.omron.co.jp/>

代表者 役職名 代表取締役社長
氏名 山田 義仁

問合せ先責任者 役職名 執行役員 グローバル理財本部長
氏名 大上 高 充

TEL (075) 344-7070

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 平成27年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無

四半期決算説明会開催の有無 : 有・無 (投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	413,460	2.2	32,986	△23.3	32,769	△27.2	24,474	△27.3
27年3月期第2四半期	404,454	12.4	42,998	39.7	44,985	49.8	33,687	59.1

(注) 四半期包括利益 28年3月期第2四半期 14,010 百万円(△66.5%) 27年3月期第2四半期 41,874 百万円(20.9%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年3月期第2四半期	112	65	112	65
27年3月期第2四半期	153	06	153	06

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	698,784	498,519	496,204	71.0
27年3月期	711,011	492,094	489,769	68.9

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
27年3月期	—	—	31	00	—	—	40	00	71	00
28年3月期	—	—	34	00	—	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	40	00	74	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

詳細は、本日(平成27年10月27日)公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	860,000	1.5	70,000	△19.2	71,000	△18.8	53,500	△13.9	247	84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

連結業績予想の修正については、本日(平成27年10月27日)公表いたしました「平成28年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、連結業績予想における「1株当たり当社株主に帰属する当期純利益」につきましては、本日(平成27年10月27日)公表いたしました「自己株式取得に係る事項の決定および自己株式消却に係る事項の決定に関するお知らせ」の自己株式の取得を前提とした期中平均株式数の予想値を基に算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有・無
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	217,397,872株	27年3月期	217,397,872株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	147,140株	27年3月期	144,467株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	217,252,012株	27年3月期2Q	220,084,865株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因には、(a) 当社グループの事業領域を取り巻く日本および海外の経済情勢、(b) 当社グループ製品・サービスに対する需要動向、(c) 新技術開発・新商品開発における当社グループの能力、(d) 資金調達環境の大幅な変動、(e) 他社との提携・協力関係、(f) 為替・株式市場の動向、(g) 事故・震災などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、P. 6「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。
- 当社は、米国会計基準に基づき連結損益計算書の表示形式としてシングルステップ方式（段階利益を表示しない方式）を採用していますが、他社との比較可能性を高めるため、当決算短信の「営業利益」は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」、「試験研究開発費」を控除したものを表示しています。
- 当社は、平成27年10月27日（火）に投資家向け説明会を開催する予定です。その模様および説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(注) 事業の種類別セグメントの名称を次のとおり略して記載しています。

- IAB : インダストリアルオートメーションビジネス (制御機器事業)
 EMC : エレクトロニック&メカニカルコンポーネツツビジネス (電子部品事業)
 AEC : オートモティブ・エレクトロニックコンポーネツツビジネス (車載事業)
 SSB : ソーシャルシステムズ・ソリューション&サービス・ビジネス (社会システム事業)
 HCB : ヘルスケアビジネス (ヘルスケア事業)
 その他 : 環境事業本部、電子機器事業本部、マイクロデバイス事業推進本部、バックライト事業など (本社直轄事業)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 6
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 6
(3) 会計方針の変更	P. 6
3. 四半期連結財務諸表	P. 7
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 1 1
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 1 2
(継続企業の前提に関する注記)	P. 1 2
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 1 2
(セグメント情報等)	P. 1 2
(重要な後発事象)	P. 1 3
4. 補足情報	P. 1 4
(1) 連結業績概要	P. 1 4
(2) 連結セグメント別売上高実績	P. 1 5
(3) 連結セグメント別営業利益実績	P. 1 5
(4) 期中平均レート実績	P. 1 5
(5) 連結セグメント別売上高予想	P. 1 6
(6) 連結セグメント別営業利益予想	P. 1 6
(7) 期中平均レート予想	P. 1 6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

○ 全般的概況

当第 2 四半期連結累計期間（平成 27 年 4 月～9 月）における当社グループの業績は、前年同期比で増収減益となりました。I A B（制御機器事業）、E M C（電子部品事業）、A E C（車載事業）、H C B（ヘルスケア事業）が好調に推移し、さらに為替の影響も加わり前年同期比で売上高は増加しました。しかし、その他事業（本社直轄事業）が低調に推移したことと成長のための投資を拡大したことから、営業利益は前年同期比で減少しました。

当第 2 四半期連結累計期間の経済環境認識は以下のとおりです。

<各地域の経済・市場概況>

- 日本： 設備投資や雇用情勢のゆるやかな回復が継続
- 米州： 米国では雇用・所得環境の改善により個人消費や企業活動が拡大し堅調
- 欧州： ゆるやかな回復が継続
- 中華圏： 固定資産投資の伸び率低下などにより中国経済が減速
- アジア： 韓国の景気は回復傾向にあるものの、タイ、インドネシア等は不透明感が増加

<当社グループの主な関連市場の状況>

- 自動車関連： 国内の部品需要は軽自動車の販売減により低調、米国では堅調
- 半導体関連： スマートフォンなどの需要が減少し、設備投資需要は軟調に推移
- 工作機械関連： 国内・海外の設備投資需要は減少
- 家電・電子部品関連： 設備投資需要は堅調、部品需要は新興国などで堅調
- 健康医療機器関連： ロシア及び東欧は景気低迷により低調、その他新興国は堅調

当第 2 四半期連結累計期間の業績結果は以下のとおりです。

	平成 27 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	平成 28 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	増減率
売 上 高	4,044億54百万円	4,134 億 60 百万円	+2.2%
営 業 利 益	429億98百万円	329 億 86 百万円	△23.3%
税引前四半期純利益	449億85百万円	327 億 69 百万円	△27.2%
当社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	336億87百万円	244 億 74 百万円	△27.3%
米ドル平均レート	103.4 円	121.5 円	+18.1 円
ユーロ平均レート	139.0 円	134.2 円	△4.8 円

セグメント別の状況

I A B (制御機器事業)

		平成 27 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	平成 28 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	国内	610 億 90 百万円	631 億 12 百万円	+3.3%
	海外	1,000 億 71 百万円	1,075 億 69 百万円	+7.5%
	合計	1,611 億 61 百万円	1,706 億 81 百万円	+5.9%
営業利益		267 億 5 百万円	269 億 50 百万円	+0.9%

<国内売上高の状況>

電子部品関連業界などでの設備投資需要が堅調に推移し、当期間の国内売上高は前年同期比で増加しました。

<海外売上高の状況>

米州では主に石油関連事業の需要が減少し低調に推移しました。欧州では輸出企業の需要が堅調に推移しました。中華圏では電子部品関連業界の需要は堅調に推移したものの、景気低迷の影響により総じて低調に推移しました。アジアでは設備投資需要が総じて堅調に推移しました。これらの結果に為替の影響が加わり、当期間の海外売上高は前年同期比で増加しました。

<営業利益の状況>

成長のための投資は拡大しましたが、売上高の増加などにより、営業利益は前年同期比で増加しました。

EMC (電子部品事業)

		平成 27 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	平成 28 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	国内	116 億 84 百万円	128 億 24 百万円	+9.8%
	海外	384 億 8 百万円	415 億 3 百万円	+8.1%
	合計	500 億 92 百万円	543 億 27 百万円	+8.5%
営業利益		39 億 73 百万円	48 億 98 百万円	+23.3%

<国内売上高の状況>

自動車関連業界では軽自動車の増税影響により需要は低調に推移しました。業務民生業界では需要は好調に推移しました。これらの結果、当期間の国内売上高は前年同期比で増加しました。

<海外売上高の状況>

米州では自動車関連業界の需要が好調に推移しました。欧州では業務民生業界の需要が堅調に推移しました。一方、中華圏では景気の減速により、業務民生業界や自動車関連業界の需要が低調に推移しました。これらの結果に為替の影響が加わり、当期間の海外売上高は前年同期比で増加しました。

<営業利益の状況>

売上高の増加や為替の影響などにより、営業利益は前年同期比で増加しました。

A E C (車載事業)

		平成 27 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	平成 28 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	国内	131 億 37 百万円	101 億 53 百万円	△22.7%
	海外	524 億 53 百万円	583 億 77 百万円	+11.3%
	合計	655 億 90 百万円	685 億 30 百万円	+4.5%
営業利益		41 億 12 百万円	31 億 33 百万円	△23.8%

<国内売上高の状況>

軽自動車の増税影響を受けた自動車販売台数の減少などにより、当期間の国内売上高は前年同期比で減少しました。

<海外売上高の状況>

米州では好調な米国経済を背景に需要が大幅に拡大しました。中華圏では顧客の在庫調整により需要が減少しました。これらの結果に為替の影響が加わり、当期間の海外売上高は前年同期比で増加しました。

<営業利益の状況>

国内売上高の減少や研究開発費の増加などにより、営業利益は前年同期比で減少しました。

S S B (社会システム事業)

		平成 27 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	平成 28 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高		308 億 71 百万円	287 億 31 百万円	△6.9%
営業利益 (△損失)		△10 億 9 百万円	△19 億 51 百万円	—

<駅務システム事業の売上高の状況>

駅務機器に対する設備の更新需要が堅調に推移し、当期間の売上高は前年同期比で大きく増加しました。

<交通管理・道路管理システム事業の売上高の状況>

高速道路事業者の安心安全に関連する需要が堅調に推移し、当期間の売上高は前年同期比で増加しました。

<環境ソリューション事業の売上高の状況>

太陽光発電関連市場の需要が低調に推移し、当期間の売上高は前年同期比で大きく減少しました。

<営業利益の状況>

売上高の減少などにより、営業利益は前年同期比で損失額が増加しました。

HCB (ヘルスケア事業)

		平成 27 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	平成 28 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高	国内	146 億 61 百万円	144 億 65 百万円	△1.3%
	海外	307 億 97 百万円	377 億 12 百万円	+22.5%
	合計	454 億 58 百万円	521 億 77 百万円	+14.8%
営業利益		39 億 45 百万円	39 億 25 百万円	△0.5%

<国内売上高の状況>

家庭向け健康医療機器については都市部での海外観光客向け商品の需要が増加しました。医療機関向け機器については医療機関での設備投資減少により需要が低迷しました。これらの結果、当期間の国内売上高は前年同期比で横ばいとなりました。

<海外売上高の状況>

欧州ではロシアおよび周辺国での景気低迷が継続し需要は低調に推移しました。米州では血圧計が、また中南米ではネブライザの需要が好調に推移しました。インドを始めとするアジア圏の新興国では健康意識の高まりが継続し需要は好調に推移しました。これらの結果に為替の影響も加わり、当期間の海外売上高は前年同期比で大きく増加しました。

<営業利益の状況>

売上高は増加しましたが、為替の影響などにより営業利益は前年同期比で横ばいとなりました。

その他事業 (本社直轄事業)

		平成 27 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	平成 28 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間	増減率
外部顧客に対する 売上高		485 億 96 百万円	368 億 1 百万円	△24.3%
営業利益 (△損失)		78 億 73 百万円	△1 億 24 百万円	—

その他事業では、新規事業の探索・育成と、社内カンパニーに属さない事業の育成・強化を本社直轄で行っています。

<環境事業の売上高の状況>

太陽光発電関連市場の需要が低調に推移し、当期間の売上高は前年同期比で大きく減少しました。

<電子機器事業の売上高の状況>

無停電電源装置、産業用組み込みコンピュータおよび電子機器の開発・生産受託サービスの需要が好調に推移し、当期間の売上高は前年同期比で増加しました。

<マイクロデバイス事業の売上高の状況>

スマートフォン向けマイクロフォンの急速な需要の増加により、当期間の売上高は前年同期比で大きく増加しました。

<バックライト事業の売上高の状況>

中華圏のスマートフォン市場での需要が減少し、当期間の売上高は前年同期比で大きく減少しました。

<営業利益の状況>

売上高の減少などにより、営業利益は前年同期比で大きく減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第 2 四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べ、受取手形及び売掛金の減少などにより 122 億 27 百万円減少して、6,987 億 84 百万円となりました。また、負債の部は支払手形及び買掛金・未払金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ 186 億 52 百万円減少して、2,002 億 65 百万円となりました。純資産の部は当社株主に帰属する四半期純利益の計上に加え、その他の包括利益累計額の変動などにより、前連結会計年度末に比べ 64 億 25 百万円増加し、4,985 億 19 百万円となりました。株主資本比率は前連結会計年度末の 68.9%から 71.0%となりました。

当第 2 四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況については、営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の回収などにより、354 億 46 百万円の収入（前年同期比 59 億 78 百万円の収入増）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、生産設備等への投資実行やモーションコントローラーの開発・生産・販売会社の買収など積極的な投資を実行し、270 億 90 百万円の支出（前年同期比 172 億 29 百万円の支出増）となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより、91 億 93 百万円の支出（前年同期比 25 億 35 百万円の支出増）となりました。以上より、現金及び現金同等物の当第 2 四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末に比べ 30 億 17 百万円減少し、996 億 5 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第 2 四半期連結累計期間と同様に第 3 四半期以降もその他事業（本社直轄事業）が低調に推移すると予想しております。さらに、中国経済の減速が各事業に影響を与えるものと想定しております。このような環境認識に基づき通期業績予想を以下のとおり修正いたします。

なお、第 3 四半期以降の業績予想の前提としている為替レートは、1 米ドル 120 円、1 ユーロ 135 円です。

業績予想は当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により異なる可能性があります。

<通期業績予想数値の修正>

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
前回発表予想 (A)	900,000	90,000	89,000	66,500	306 円 10 銭
今回修正予想 (B)	860,000	70,000	71,000	53,500	247 円 84 銭
増減額 (B - A)	△40,000	△20,000	△18,000	△13,000	—
増減率 (%)	△4.4%	△22.2%	△20.2%	△19.5%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	847,252	86,591	87,388	62,170	283 円 89 銭

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成27年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(資 産 の 部)				
流 動 資 産	434,096	61.1	419,424	60.0
現金及び現金同等物	102,622		99,605	
受取手形及び売掛金	178,775		160,649	
貸倒引当金	△ 1,624		△ 1,622	
たな卸資産	116,020		124,701	
繰延税金	19,941		18,612	
その他の流動資産	18,362		17,479	
有形固定資産	151,452	21.3	151,580	21.7
土地	26,721		26,970	
建物及び構築物	147,120		150,180	
機械その他	202,149		203,985	
建設仮勘定	6,619		7,538	
減価償却累計額	△ 231,157		△ 237,093	
投資その他の資産	125,463	17.6	127,780	18.3
関連会社に対する 投資及び貸付金	24,318		24,991	
投資有価証券	57,106		50,416	
施設借用保証金	6,971		6,778	
繰延税金	6,366		8,091	
その他の資産	30,702		37,504	
資 産 合 計	711,011	100.0	698,784	100.0

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成27年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(負債の部)				
流 動 負 債	176,762	24.9	158,347	22.7
支払手形及び買掛金・未払金	92,702		83,371	
未 払 費 用	41,942		39,525	
未 払 税 金	3,680		2,440	
そ の 他 の 流 動 負 債	38,438		33,011	
繰 延 税 金	697	0.1	1,658	0.2
退 職 給 付 引 当 金	30,393	4.3	30,325	4.3
そ の 他 の 固 定 負 債	11,065	1.5	9,935	1.5
負債の部合計	218,917	30.8	200,265	28.7
(純資産の部)				
株 主 資 本	489,769	68.9	496,204	71.0
資 本 金	64,100	9.0	64,100	9.2
資 本 剰 余 金	99,070	13.9	99,101	14.2
利 益 準 備 金	13,403	1.9	14,963	2.1
そ の 他 の 剰 余 金	301,174	42.4	316,702	45.3
その他の包括利益(△損失)累計額	12,489	1.8	1,819	0.3
為 替 換 算 調 整 額	26,313		19,480	
退 職 年 金 債 務 調 整 額	△ 36,486		△ 36,044	
売却可能有価証券未実現損益	22,478		18,210	
デリバティブ純損益	184		173	
自 己 株 式	△ 467	△ 0.1	△ 481	△ 0.1
非 支 配 持 分	2,325	0.3	2,315	0.3
純資産の部合計	492,094	69.2	498,519	71.3
負債及び純資産合計	711,011	100.0	698,784	100.0

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第2四半期連結累計期間 〔自平成26年4月1日 至平成26年9月30日〕		当第2四半期連結累計期間 〔自平成27年4月1日 至平成27年9月30日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	404,454	100.0	413,460	100.0		
売 上 原 価	243,868	60.3	252,354	61.0		
売 上 総 利 益	160,586	39.7	161,106	39.0		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	94,062	23.3	102,444	24.8		
試 験 研 究 開 発 費	23,526	5.8	25,676	6.2		
営 業 利 益	42,998	10.6	32,986	8.0		
そ の 他 費 用 (△ 収 益) - 純 額 -	△ 1,987	△ 0.5	217	0.1		
税 引 前 四 半 期 純 利 益	44,985	11.1	32,769	7.9		
法 人 税 等	13,496	3.3	9,339	2.3		
持 分 法 投 資 損 益 (△ 利 益)	△ 2,384	△ 0.6	△ 1,287	△ 0.4		
四 半 期 純 利 益	33,873	8.4	24,717	6.0		
非 支 配 持 分 帰 属 損 益	186	0.1	243	0.1		
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	33,687	8.3	24,474	5.9		

(四半期連結包括損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
		金 額	金 額
四 半 期 純 利 益		33,873	24,717
その他の包括利益－税効果考慮後			
為 替 換 算 調 整 額		10,816	△ 6,870
退 職 年 金 債 務 調 整 額		677	442
売却可能有価証券未実現損益		△ 3,401	△ 4,268
デリバティブ純損益		△ 91	△ 11
その他の包括利益(△損失)計		8,001	△ 10,707
四半期包括利益		41,874	14,010
(内訳)			
非支配持分に帰属する四半期包括利益		288	206
当社株主に帰属する四半期包括利益		41,586	13,804

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
			〔自平成26年4月1日〕 至平成26年9月30日	〔自平成27年4月1日〕 至平成27年9月30日		
I 営業活動によるキャッシュ・フロー						
1. 四半期純利益			33,873			24,717
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと四半期純利益の調整						
(1) 減価償却費			13,156			15,234
(2) 固定資産除売却損(△益)(純額)			2,763		△	1
(3) 投資有価証券売却益(純額)			△ 3,976		△	441
(4) 投資有価証券の減損			138			5
(5) 退職給付引当金			△ 15,273			632
(6) 繰延税金			5,893			1,156
(7) 繰分法投資損益(△利益)			△ 2,384		△	1,287
(8) 資産・負債の増減						
① 受取手形及び売掛金の減少			9,710			18,074
② たな卸資産の増加			△ 14,560		△	8,443
③ その他の資産の減少(△増加)			387		△	13
④ 支払手形及び買掛金・未払金の増加(△減少)			1,559		△	7,831
⑤ 未払税金の減少			△ 4,858		△	1,288
⑥ 未払費用及びその他流動負債の増加(△減少)			2,591		△	6,522
(9) その他(純額)			449		△	1,454
営業活動によるキャッシュ・フロー			29,468			35,446
II 投資活動によるキャッシュ・フロー						
1. 投資有価証券の売却及び償還による収入			4,760			654
2. 投資有価証券の取得			△ 15		△	16
3. 資本的支出			△ 15,027		△	18,849
4. 施設借用保証金の減少(純額)			34			152
5. 有形固定資産の売却による収入			417			393
6. 関連会社に対する投資及び貸付金の増加			△ 30		△	20
7. 事業買収(現金取得額との純額)			—		△	9,390
8. その他(純額)			—		△	14
投資活動によるキャッシュ・フロー			△ 9,861		△	27,090
III 財務活動によるキャッシュ・フロー						
1. 短期債務の減少(純額)			△ 489			—
2. 親会社の支払配当金			△ 6,163		△	8,690
3. 非支配株主への支払配当金			△ 13		△	216
4. 自己株式の取得			△ 34		△	14
5. その他(純額)			41		△	273
財務活動によるキャッシュ・フロー			△ 6,658		△	9,193
IV 換算レート変動の影響			2,161		△	2,180
現金及び現金同等物の増減額			15,110		△	3,017
期首現金及び現金同等物残高			90,251			102,622
四半期末現金及び現金同等物残高			105,361			99,605
営業活動によるキャッシュ・フローの追記						
1. 支払利息の支払額			95			74
2. 法人税等の支払額			12,373			9,423
キャッシュ・フローを伴わない投資及び財務活動の追記						
1. 資本的支出に関連する債務			1,544			925

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) (単位: 百万円)

	I A B	EMC	A E C	S S B	H C B	その他	計	消去調整他	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	161,161	50,092	65,590	30,871	45,458	48,596	401,768	2,686	404,454
(2)セグメント間の内部売上高	2,730	24,219	604	2,300	80	13,463	43,396	△ 43,396	—
計	163,891	74,311	66,194	33,171	45,538	62,059	445,164	△ 40,710	404,454
営業費用	137,186	70,338	62,082	34,180	41,593	54,186	399,565	△ 38,109	361,456
営業利益 (△ 損失)	26,705	3,973	4,112	△ 1,009	3,945	7,873	45,599	△ 2,601	42,998

当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) (単位: 百万円)

	I A B	EMC	A E C	S S B	H C B	その他	計	消去調整他	連結
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高	170,681	54,327	68,530	28,731	52,177	36,801	411,247	2,213	413,460
(2)セグメント間の内部売上高	2,795	24,534	273	2,119	133	8,573	38,427	△ 38,427	—
計	173,476	78,861	68,803	30,850	52,310	45,374	449,674	△ 36,214	413,460
営業費用	146,526	73,963	65,670	32,801	48,385	45,498	412,843	△ 32,369	380,474
営業利益 (△ 損失)	26,950	4,898	3,133	△ 1,951	3,925	△ 124	36,831	△ 3,845	32,986

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) (単位: 百万円)

	日本	米州	欧州	中華圏	東南アジア 他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	165,711	56,244	51,496	91,864	39,139	404,454	—	404,454
(2)セグメント間の内部売上高	86,083	1,572	835	43,093	11,215	142,798	△ 142,798	—
計	251,794	57,816	52,331	134,957	50,354	547,252	△ 142,798	404,454
営業費用	225,824	56,816	50,443	123,119	45,814	502,016	△ 140,560	361,456
営業利益 (△ 損失)	25,970	1,000	1,888	11,838	4,540	45,236	△ 2,238	42,998

当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) (単位: 百万円)

	日本	米州	欧州	中華圏	東南アジア 他	計	消去又は 全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	160,559	67,718	52,127	88,258	44,798	413,460	—	413,460
(2)セグメント間の内部売上高	92,997	3,056	871	51,069	14,195	162,188	△ 162,188	—
計	253,556	70,774	52,998	139,327	58,993	575,648	△ 162,188	413,460
営業費用	237,451	69,658	49,965	130,076	54,384	541,534	△ 161,060	380,474
営業利益 (△ 損失)	16,105	1,116	3,033	9,251	4,609	34,114	△ 1,128	32,986

(注) 日本以外の区分に属する主な国または地域

- (1) 米州……………米国・カナダ・ブラジル
- (2) 欧州……………オランダ・英国・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン
- (3) 中華圏……………中国・香港・台湾
- (4) 東南アジア他……シンガポール・韓国・インド・豪州

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	米州	欧州	中華圏	東南アジア他	計
I 海外売上高	57,738	53,655	92,179	40,961	244,533
II 連結売上高					404,454
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.3	13.3	22.8	10.1	60.5

当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	米州	欧州	中華圏	東南アジア他	計
I 海外売上高	68,980	54,523	88,794	46,981	259,278
II 連結売上高					413,460
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	16.7	13.2	21.5	11.3	62.7

(注) 各区分に属する主な国または地域

- (1) 米州……………米国・カナダ・ブラジル
- (2) 欧州……………オランダ・英国・ドイツ・フランス・イタリア・スペイン
- (3) 中華圏……………中国・香港・台湾
- (4) 東南アジア他……………シンガポール・韓国・インド・豪州

(重要な後発事象)

当社は、平成27年10月27日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

[自己株式の取得]

- | | |
|---------------|--|
| 1. 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 取得し得る株式の総数 | 4,000,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 1.84%) |
| 3. 株式の取得価額の総額 | 15,000,000,000円(上限) |
| 4. 取得する期間 | 平成27年10月28日から平成27年12月25日まで(約定ベース) |

[自己株式の消却]

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 消却する株式の数 | 上記により取得した自己株式の全数 |
| 3. 消却予定日 | 平成28年1月21日 |

4. 補足情報

(1) 連結業績概要

		第2四半期累計			通期		
		平成27年3月期 第2四半期	平成28年3月期 第2四半期	前年同期比	平成27年3月期	平成28年3月期 予想	前期比
売上高	百万円	404,454	413,460	102.2%	847,252	860,000	101.5%
営業利益 (率)	百万円 (%)	42,998 (10.6%)	32,986 (8.0%)	76.7% (△2.6P)	86,591 (10.2%)	70,000 (8.1%)	80.8% (△2.1P)
税引前四半期(当期)純利益 (率)	百万円 (%)	44,985 (11.1%)	32,769 (7.9%)	72.8% (△3.2P)	87,388 (10.3%)	71,000 (8.3%)	81.2% (△2.0P)
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	百万円	33,687	24,474	72.7%	62,170	53,500	86.1%
1株当たり当社株主に 帰属する四半期(当期)純利益	円 銭	153円06銭	112円65銭	△40円41銭	283円89銭	247円84銭	△36円05銭
潜在株式調整後 1株当たり当社株主に 帰属する四半期(当期)純利益	円 銭	153円06銭	112円65銭	△40円41銭	283円89銭		
総資産	百万円	675,252	698,784	103.5%	711,011		
株主資本 (株主資本比率)	百万円 (%)	465,243 (68.9%)	496,204 (71.0%)	106.7% (+2.1P)	489,769 (68.9%)		
1株当たり株主資本	円 銭	2,113円96銭	2,284円02銭	+170円06銭	2,254円37銭		
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円	29,468	35,446	+5,978	77,057		
投資活動による キャッシュ・フロー	百万円	△9,861	△27,090	△17,229	△39,517		
財務活動による キャッシュ・フロー	百万円	△6,658	△9,193	△2,535	△29,303		
現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高	百万円	105,361	99,605	△5,756	102,622		

(注) 連結子会社数は168社、持分法適用関連会社数は14社です。

(2) 連結セグメント別売上高実績

(単位：億円)

		平成27年3月期 第2四半期累計	平成28年3月期 第2四半期累計	前年同期比
I A B	国 内	611	631	103.3%
	海 外	1,001	1,076	107.5%
	計	1,612	1,707	105.9%
E M C	国 内	117	128	109.8%
	海 外	384	415	108.1%
	計	501	543	108.5%
A E C	国 内	131	101	77.3%
	海 外	525	584	111.3%
	計	656	685	104.5%
S S B	国 内	307	277	90.5%
	海 外	2	10	415.9%
	計	309	287	93.1%
H C B	国 内	147	145	98.7%
	海 外	308	377	122.5%
	計	455	522	114.8%
その他	国 内	263	237	90.1%
	海 外	223	131	58.7%
	計	486	368	75.7%
消去調整他	国 内	24	23	95.8%
	海 外	2	0	29.3%
	計	26	23	82.4%
合 計	国 内	1,600	1,542	96.4%
	海 外	2,445	2,593	106.0%
	(海外比率)	(60.5%)	(62.7%)	(+2.2P)
	計	4,045	4,135	102.2%

(3) 連結セグメント別営業利益実績

(単位：億円)

	平成27年3月期 第2四半期累計	平成28年3月期 第2四半期累計	前年同期比
I A B	267	270	100.9%
E M C	40	49	123.3%
A E C	41	31	76.2%
S S B	△ 10	△ 20	—
H C B	39	39	99.5%
その他	79	△ 1	—
消去調整他	△ 26	△ 38	—
合計	430	330	76.7%

(4) 期中平均レート実績

(1外貨当たり 円)

	平成27年3月期 第2四半期累計	平成28年3月期 第2四半期累計	前年同期比
USD	103.4	121.5	+18.1
EUR	139.0	134.2	△4.8

(5) 連結セグメント別売上高予想

(単位：億円)

	平成27年3月期	平成28年3月期 予想	前期比
I A B	3,318	3,500	105.5%
E M C	1,039	1,080	103.9%
A E C	1,379	1,380	100.1%
S S B	804	800	99.5%
H C B	1,006	1,110	110.3%
その他	874	680	77.8%
消去調整他	53	50	96.6%
合計	8,473	8,600	101.5%

(6) 連結セグメント別営業利益予想

(単位：億円)

	平成27年3月期	平成28年3月期 予想	前期比
I A B	546	550	100.7%
E M C	102	105	103.3%
A E C	92	75	81.3%
S S B	50	35	70.1%
H C B	65	70	107.5%
その他	84	△ 35	—
消去調整他	△ 73	△ 100	—
合計	866	700	80.8%

(7) 期中平均レート予想

(1外貨当たり 円)

	平成27年3月期	平成28年3月期 予想	前期比
U S D	110.0	120.8	+ 10.8
E U R	138.7	134.6	△ 4.1

(注) 平成28年3月期の予想における 第3四半期以降の業績予想の前提としている為替レートは 1米ドル120円、1ユーロ135円です。